

国際大会が火曜日までソウルでございまして、ソウルの端から端までで。金浦空港からソウルまでの間で行なわれるのですが、その空港を越えたところに会場がありまして、10万人近く世界のロータリアンが集まって大会が行なわれました。特に目立ったのはアフリカ・インドの方々。東アジアでは地元韓国の方はもちろんですが、台湾の方々が目立っていたかなと感じました。東京で2580地区は300名、隣の2750地区は700名、合計1,000名ということでしたが、それをしのぐような勢いと意欲を感じた大会でした。

私も世界大会は久しぶりに参加させていただきましたが、とにかく規模が大きい。東京ドーム4個分くらいのメイン会場がございまして、大スクリーンが10箇所、20箇所に置いてありますが、それを見ないことには前のステージが全然見えにくいくらいの距離感がある。スピーカーの音も恐らく何万ワットという音が出ていたのではないかと思います。想像を絶する広さと音量、参加者の数、そういうものが群を抜いて催されておりまして。

五大奉仕は勿論のこと、友愛の広場には東京ドーム3個分くらいの模擬店といいたいまいしょうか、世界中のクラブがそれぞれのクラブの特徴を生かしたブースを出しておられる。単にバッジだけ、腕章だけを売っているということではなく、例えばチャイニーズマーケットという台湾のマーケットがございまして、それだけでも40店舗出ており、世界中の産物がそこに集ります。留学生交換の角度から見たイベントの会場も100も200もあり、私達の頭の中では整理ができないほどのスケールだったと思います。来年は本場米国のアトランタです。私はこの地区で一番最初に登録をしましたが、23,000円くらいで登録できたかと思っています。年末近くになりますと4万円近くに跳ね上がり、最後の3月頃には5万円を超えた登録費用になります。6月10日くらいまでに登録されますと2万円ちょっとくらいの登録費用で済みますので、本場米国アトランタの世界大会に行っていたら西尾さんがNYで受けられた感動も、アトランタでは100倍以上の感動が味わえるのではないかと思います。

私が胸に指しているこのバッジは、現地で登録したという印のピンをいただきました。まだあと10日ほど時間がありますので、是非とも登録していただいて、ソウル以上の感動を皆さんに味わっていただければと思います。世界大会に参加すれば誰が何と説明しようがロータリーの魅力、これをカバーしきれるようなプログラムはございません。世界大会に行ってもロータリーの良さが本当に分かる。一生ロータリーのメンバーとして続けていきたい、生きていきたい、付き合っていきたいというような決意が漲ることだろうと思います。是非ともアトランタ世界大会へ皆さんに参加していただいて、クラブのために世界のために奉仕の心を養っていただきたいと思います。

今日の卓話は照木先生の「日本語は美しいのか」ということです。リクエストが多くて照木先生には再度やっていただくことになりました。照木先生のような方のお話を聞きますと自分の挨拶とかお話がいかにか醜いものであるか。それを反省しながら、共に学んで一步一步前に進んでいきたいと思っております。

世界の友もアフリカの民族衣装、インドの民族衣装、極端なものがありますが、親睦の輪がロータリーにはあります。とにかく参加した方が恵まれるといいたいまいしょうか、奉仕の機会

が与えられます。私も年度の最初には「出席こそが友情を育んでいく」ということをスローガンにさせていただいております。まさに国際大会、いろいろな卓話の勉強に参加した人が得られる良さを得ていただきたいと思いますと思っております。とにかくお誘いあわせのうえ、例会にもプログラムにも今後、御参加ください。宮代年度もあと2回、3回の例会で始まろうとしております。今日も熱い次年度委員長さんのメッセージが沢山ございました。流郷会員より3ヶ月先までプログラム、卓話の先生方が決まっているようです。皆さんの意見を、力を結集して御苑RCの発展のために頑張っていただければと思う次第でございます。今日のご挨拶は以上でございます。